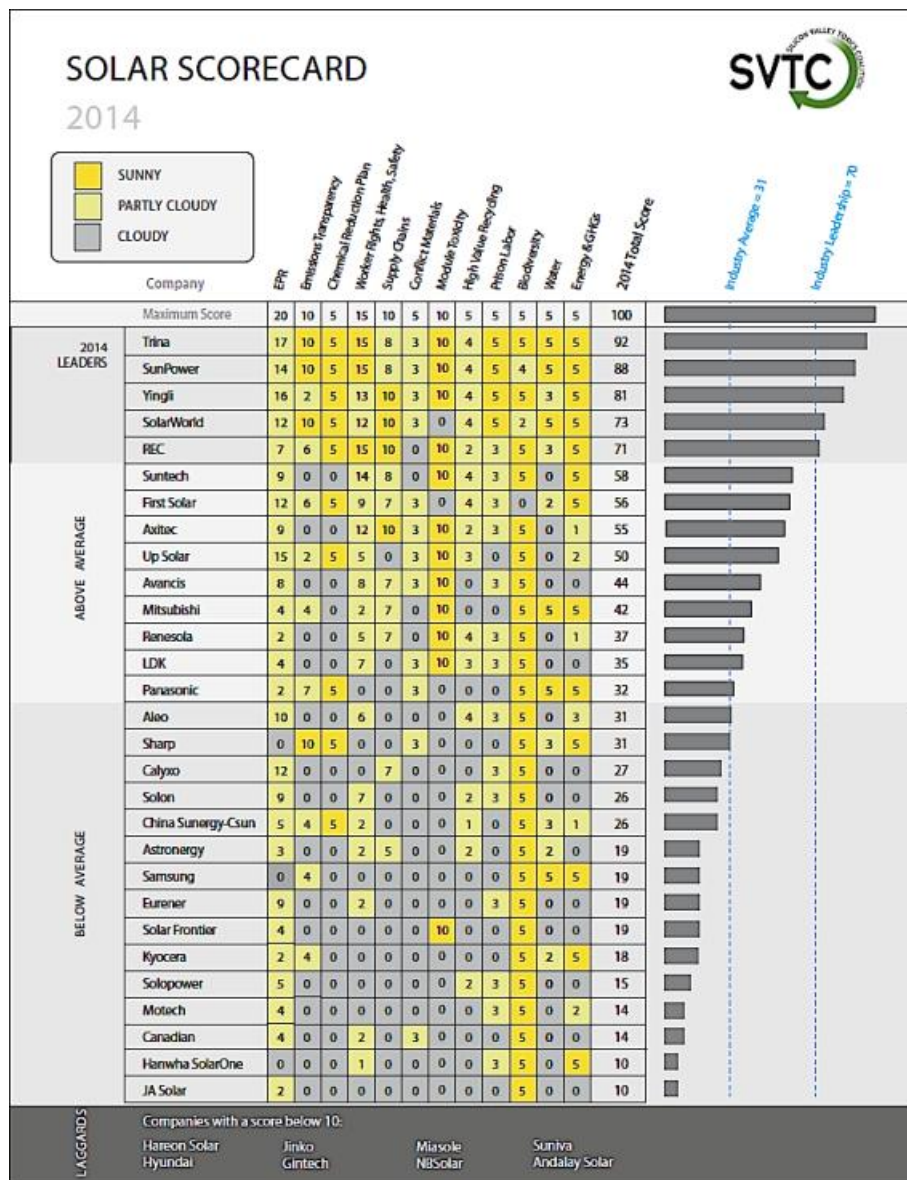


トリナ・ソーラー 2014年SVTCスコアカード格付け3年連続1位

常州(中国)発 2014年11月12日 /PRNewswire/ -- 太陽光電池(「PV」)のモジュール、ソリューションおよびサービスにおいて世界のPV業界をリードするTrina Solar Limited (NYSE: TSL) (「トリナ・ソーラー」または「当社」)は、環境保護活動を行う非営利団体の“The Silicon Valley Toxics Coalition” (シリコンバレー有害物質連合「SVTC」、アメリカ本社)が、2014年11月に発表した「2014年ソーラースコアカード」の格付けで、3年連続首位に選ばれたことを発表しました。トリナ・ソーラーは、SunPower、First Solar、SolarWorld、REC、Panasonic、Sharp、Yingliなどの太陽光29社のうち100点満点中92点という最高点を獲得しました。



このスコアカードは、製品サイクルにおける環境や健康への影響、労働環境、太陽光モジュールの有害物質削減への企業の取り組みに対して12の評価項目に対するスコアの合計で格付けを行うものです。それにより、太陽光業界に、環境、従業員、社会の安全に責任を促すことを目的としています。<http://www.solarscorecard.com/>

「有数なSVTCの環境調査において今年も首位に選ばれたことを大変嬉しく思います。太陽光は人々にクリーンなエネルギーをもたらします。しかしながら、太陽光業界は重大な環境課題に直面しています。3年連続で首位に選ばれたということは、最高級の太陽光モジュールを製造するという決心と同時に、有毒物質の削減を持続的に行い、責任あるリサイクルシステムの開発と製造工程のサプライチェーンの全てを通して従業員を守ると言うことにおいての弊社のリーダーシップの表れだと思っています。トリナ・ソーラーは、これからも環境および社会的責任に真剣に取り組み、クリーンなソーラーエネルギーの提供に努めていきます」と、創設者でありCEOの高紀凡（Jifan Gao）は、述べています。

2014年ソーラースコアカードは、下記サイトでご覧いただけます。

<http://www.solarscorecard.com/2014/2014-scorecard.php>.

■Trina Solar Limited (トリナ・ソーラー)

トリナ・ソーラー(NY証券取引所:TSL)は、太陽電池モジュールおよび太陽光発電システムインテグレーションのグローバルリーダーです。1997年に太陽光システムインテグレーターとして設立以来、トリナ・ソーラーは、世界中の施工、販売、ディベロッパーなどのパートナーの皆様と共に、“Smart Energy Together”(「みんなでスマートエネルギー」)を推進しています。優れた革新性、高品質、垂直統合による一貫生産体制、環境責任を軸にトリナ・ソーラーはより良い社会づくりに取り組んでいます。

詳しくは、<http://www.trinasolar.com>をご覧ください。